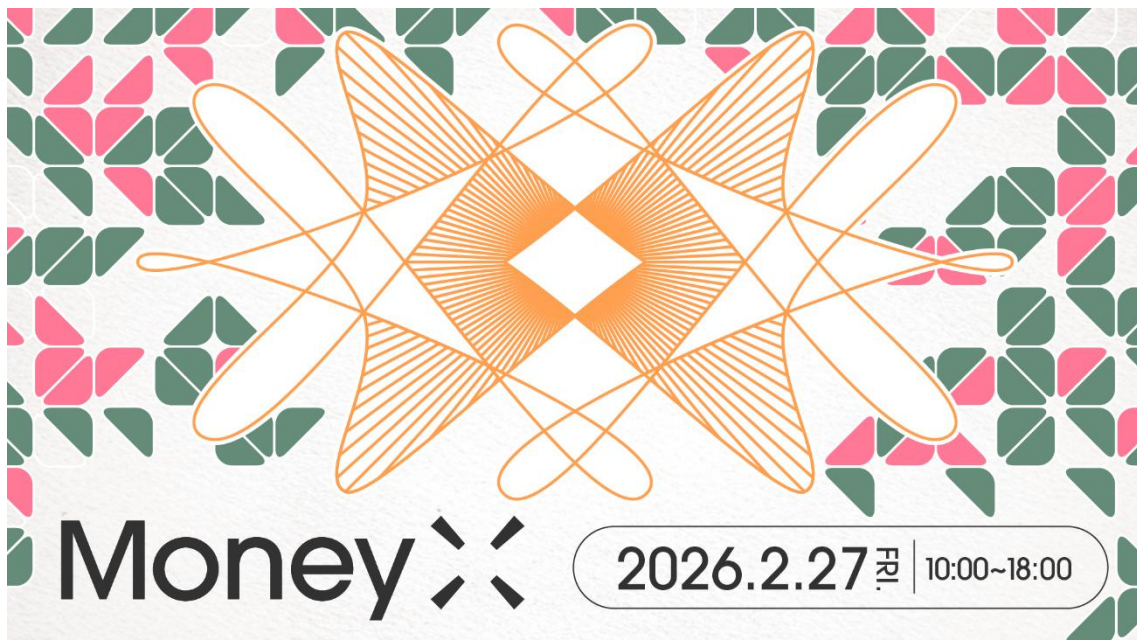


2025 年 11 月 10 日

WebX 実行委員会
Progmatic, Inc.
JPYC 株式会社
SBI ホールディングス株式会社
株式会社 CoinPost

ステーブルコインの正式認可を背景に、「通貨の新時代」をテーマとした金融カンファレンス「MoneyX (マネーエックス)」開催決定



一般社団法人 WebX 実行委員会（本社：東京都千代田区、代表理事：酒井 良、以下「WebX 実行委員会」）が主催、Progmatic, Inc.（本社：東京都千代田区、代表取締役 Founder & CEO 齊藤 達哉、以下「Progmatic」）、JPYC 株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：岡部 典孝）、SBI ホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役会長兼社長：北尾 吉孝）および株式会社 CoinPost（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 CEO 各務 貴仁）が企画・運営を担当する「MoneyX (マネーエックス)」(以下「本カンファレンス」) を、2026 年 2 月 27 日（金）に東京都内にて開催いたします。

本カンファレンスは、ステーブルコインの正式認可を背景に、「通貨」そのものの進化をテーマとした次世代金融カンファレンスであり、業界のリーダーたちと共に新しい通貨の形を議論し、参加者にネットワーキングと知見共有の場を提供いたします。

1. 本カンファレンスの概要

本カンファレンスは、ステーブルコイン（SC）を軸に「通貨の進化と社会実装」をテーマとして開催する、次世代金融カンファレンスです。

改正資金決済法の施行により、日本でもステーブルコインやトークン預金の発行が制度化され、“通貨の再設計”がいよいよ実装段階に入りました。これまで FinTech Week や WebX などの大型イベントでは、技術や制度面が中心に議論されてきましたが、MoneyX はそれらを補完し、実際に通貨が社会や産業、文化の中でどのように流通・活用されていくかに焦点を当てます。

本カンファレンスでは、制度・産業・社会・文化の各レイヤーを横断しながら、“通貨の再定義”を1日で描き出します。次世代の金融インフラを支えるブロックチェーン技術や、ステーブルコインを活用した決済・地域通貨・デジタル証券など、多様な領域で進む「通貨の社会実装」について、産官学のリーダーが議論を展開します。

主催は、日本最大の Web3 カンファレンス「WebX」を運営する WebX 実行委員会。企画・運営は、デジタル資産およびステーブルコイン領域の中核を担う Progmatic、JPYC 株式会社、SBI グループ、そして CoinPost が担当します。

Progmatic は、ブロックチェーン技術を基盤としたデジタル資産発行・管理プラットフォームを提供し、セキュリティトークンやステーブルコインを含む金融インフラのオンチェーン化を推進しています。また、行政・金融機関・企業との連携を通じ、デジタル通貨が資本市場や国際金融の中核で実際に“使われる通貨”となるための制度整備・実証・案件化を主導しています。

JPYC 株式会社 は、日本円建ステーブルコイン「JPYC」の発行を通じて、ブロックチェーンを活用した新しい決済インフラの構築を目指しています。JPYC は、キャッシュレス社会の発展とトークンエコノミーの普及を支える日本円建ステーブルコインとして、金融・Web3 両分野で注目を集めています。本カンファレンスに JPYC 株式会社 が企画・運営として携わることで、国内外のステーブルコイン活用事例や法制度整備の議論がより一層加速することが期待されます。

SBI グループ は、証券、銀行、保険をはじめとした幅広い分野で革新を追求し、ブロックチェーンや暗号資産領域においても積極的な取り組みを続けています。本カンファレンスに SBI グループが企画・運営として携わることで、金融とテクノロジーの融合による知見が活かされ、社会実装に向けた具体的な議論の場として、国内外から注目が集まることが期待されます。

本カンファレンスでは、その知見をもとに、技術と制度の間をつなぐ「実装の現場」をテーマに据え、通貨が社会にもたらす変化を多面的に議論いたします。通貨の再定義をキーワードに、金融業界・テクノロジー業界の垣根を越えた対話を促進し、ステーブルコインがもたらす新しい経済圏の実装を加速させます。セッションでは、制度設計からユーザー体験、産業応用までのリアルな事例を共有し、次世代の金融・社会インフラ構築に向けたビジネス機会を創出します。

本カンファレンスへの参加をご希望の方は、以下のフォームより事前登録をお願いいたします。

[\[参加登録フォームはこちら\]](#)

皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

2. 開催概要

イベント名 MoneyX（マネーエックス）

開催日 2026 年 2 月 27 日（金）10:00～18:00

会場 東京都内（後日発表）

開催形式 オフライン限定

参加費 無料

想定来場者数 約 1,000 名

開催期間 Japan Fintech Week 期間中

＜別紙＞関連組織

(1) 主催

一般社団法人 WebX 実行委員会

事業内容：一般社団法人 WebX 実行委員会は、日本最大級の Web3 カンファレンス「WebX」の主催を行っています。WebX は、Web3 領域における最新の技術やビジネストレンドを共有し、業界関係者間の交流を促進することを目的としたイベントです。

代表者：酒井 良

本社所在地：東京都千代田区神田須田町 2-2-5 Cocoro Kanda Bldg 5 階

公式サイト：<https://webx-asia.com/ja/>

(2) 企画・運営

Progmatic, Inc.

2023 年に三菱 UFJ フィナンシャル・グループから独立し、資本系列を超えた金融機関等の出資を受けて設立された、ナショナルインフラ企業です。「あらゆる価値をデジタル化し、プログラマブルなネットワークで社会を繋ぐ」をミッションに掲げ、デジタルアセット全般の発行・管理基盤「Progmatic (プログマ)」を提供しています。セキュリティトークン (ST) やステーブルコイン (SC) など、多様な金融インフラを支えるプラットフォームを開発し、次世代の金融オンチェーン化を牽引しています。

設立以来、日本におけるデジタル資産市場の発展とトークンエコノミーの社会実装に貢献し、国内の ST 案件取扱残高は 3,700 億円を突破。株式・投資信託のトークン化や、銀行共同 SC プロジェクト等も推進しています。

代表者：代表取締役 Founder & CEO 齊藤 達哉

本社所在地：東京都千代田区丸の内 1-6-5 丸の内北口ビル 9 階

公式サイト：<https://progmatic.co.jp/>

JPYC 株式会社

JPYC 株式会社は、日本円建ステーブルコインを発行し、ブロックチェーンを活用した新しい決済・送金インフラの構築を推進しています。JPYC は、キャッシュレス社会やトークンエコノミーの発展を支える円建ステーブルコインとして、金融・Web3 領域の橋渡しを担っています。

同社は、国内外における日本円建ステーブルコイン事業の中核的存在を担い、透明性や低コスト送金といった特性を活かし、効率的なデジタル金融イノベーションを推進しています。

代表者：代表取締役 岡部 典孝

本社所在地：東京都千代田区大手町一丁目 6 番 1 号 大手町ビル 4 階 FINOLAB 内

公式サイト：<https://corporate.jpvc.co.jp/>

SBI ホールディングス株式会社

1999 年に創業した SBI グループは、金融とテクノロジーを融合し、社会課題や経営環境の変化を的確に捉えながら成長を続けています。日本におけるインターネット金融のパイオニアとして、オンライン証券・銀行・保険を中心とする「金融サービス事業」をはじめ、資産運用事業、PE 投資事業、暗号資産事業、次世代事業などを柱に、グローバルに事業を展開しています。

また、「金融を核に金融を超える」という理念のもと、ブロックチェーンや Web3 関連領域にも積極的に取り組み、国内外で新しい金融インフラやデジタル資産エコシステムの構築を推進しています。

代表者：代表取締役会長兼社長 北尾 吉孝

本社所在地：東京都港区六本木一丁目 6 番 1 号

公式サイト：<https://www.sbigroup.co.jp/>

株式会社 CoinPost

2017 年創業。暗号資産・Web3 分野における日本最大手の専門メディアとして、業界の最新動向やニュース配信、市場分析、技術的な解説記事、企業経営陣への独占取材・インタビューなど、多角的で質の高い情報を継続的に発信しています。

2023 年以降は、アジア最大級の Web3 カンファレンス「WebX」の企画・運営を手がけ、政府関係者の登壇や国内外の業界関係者が集う場を提供することで、

日本の Web3 業界の健全な発展とグローバルな情報交流・ネットワーク構築に積極的に貢献しています。

代表者：各務 貴仁

本社所在地：東京都千代田区神田須田町 2-2-5 Cocoro Kanda Bldg 5 階

公式サイト：<https://coinpost.jp/>